

進路だより

令和8年5月18日
京都市立東総合支援学校
進路指導担当
NO.1

新生活が始まり、それぞれが期待や不安を抱えながら学校生活を送っていることと思います。この時期、一人一人のペースを大切に、心と体の調子を整えながら安心して過ごせるよう支援していきたいと考えています。今年度も、「進路だより」を全学部の児童生徒の皆さん・保護者の皆様へお届けします。将来の進路について、家庭と学校が共に考えていくための一助となれば幸いです。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

進路担当紹介

今年度の進路担当は、飯田（進路指導主事）
岩野・中路・武内 の4名になりました。
見学・実習・地域実践等を担当いたします。
どうぞよろしくお願いいたします。



武内 泰彦
進路担当

飯田 圭亮
進路指導主事

中路 恵一朗
進路担当

岩野 圭一
進路担当

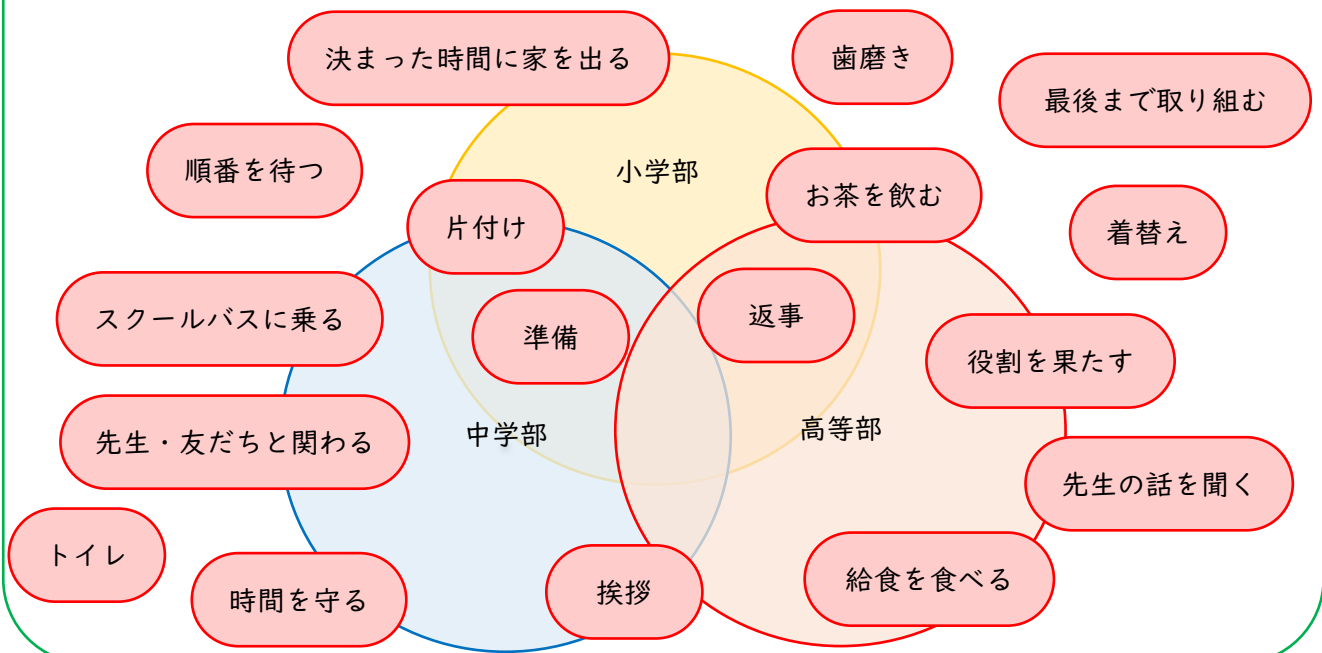
進路のスタートは“今”

進路学習は、高等部から始まるものではなく、小学部・中学部・高等部それぞれの段階で、日々の学習や学校生活を通して積み重ねていくものです。現在、行なっている一つ一つの取組が、将来の進路につながっています。

~~進路 = 高等部から~~

~~卒業前になってから考えるもの~~

~~進路学習 = 特別な学習~~



保護者は何をしたらいいの？ できることは？

小学部

小学部の段階では、進学先や就労先を具体的に決める必要はありません。

ご家庭では、お子さんの生活リズムを整え、「できたこと」や「頑張っている姿」を温かく認めてあげてください。日々の生活の積み重ねが、将来につながります。

中学部

中学部になると、将来の生活や進路について、少しずつ話題が出てきます。

すぐに答えを出す必要はなく、事業所プロフィールを見たり、進路説明会に参加したりして、身近にどのような事業所があるのか、どのような活動をしているのかを知っていくことが大切です。

高等部

高等部では、卒業後の進路を具体的に選択する時期となります。学校での様子や実習での評価を踏まえながら、お子さんの思いを大切にしながら進路について話し合ってください。家庭と学校が連携し、その子に合った進路を共に考えていくことが大切です。

	小学部	中学部	高等部
4月			
5月	進路説明会		高3 施設見学
6月			高3 進路相談 高3 実習
7月	就労移行支援事業所合同説明会（みやこめっせ）		
8月			
9月	事業所フェア		高3 施設見学
10月	※事業所プロフィール	※事業所プロフィール 中2チャレンジ体験	高3 実習
11月			高3 進路相談
12月			高3 進路相談
1月			高2 施設見学
2月	高等部になると、保護者の方に見学や実習の送迎をしていただいたり、進路相談（進路を考える会議）に参加していただいたりしています。		高2 実習
3月			高2 進路相談

※記載内容や時期は参考例です。

※事業所プロフィールは学校のホームページから閲覧可能です。どのような事業所があるか知ることができます。

※各学部の進路説明会やPTA主催の見学会（未定）などでも進路の情報を得ることができます。